

“これは危ない！ 役場前交差点 すぐ改善を”

6月議会が8日開会され、議案が提案されるとともに一般質問が行われました。丸山光雄議員は初めての一般質問に立ちました。

丸山議員は西澤議員とともに、5月11日、次いで24日の現地調査を基に住民から「改善して欲しい」と願いが寄せられている役場交差点の安全問題を取り上げました。

次はその概要です。

役場前交差点の南西の歩道がせまく、また、かどっこに信号機の電柱があり、さらに信号機の機械が取り付けてあるため、通りにくくなっています。そのため、そこを通る学生たちも、また町民も足田理容店さんの敷地を通過しています。あるいは、せまい歩道をはみ出して、車道を通る人もいます。

この交差点歩道を安全に通れるように改善が必要ではないか。5月11日の交通立しょうの時、そして、先日、建設課の課長と職員と、足田

さんも、まじえて現地検証を、行いました。

どのように改善していくのか、答弁ねがいます。

建設課長は「近いうちに県の担当課に現地調査をしてもらい、改善できるように要請していきたい」旨、回答しました。



住宅リフォーム補助実現

このほど「住宅リフォーム等補助制度」の補助額、対象となる工事などが発表されました。これは再三再四、西澤議員が実現を求めてきたもので、さらに4月の補欠選挙の際にも丸山光雄候補（当時）を先頭に「制度の充実が必要」と訴えてきたものです。

制度の概略

補助の対象となる工事
40万円以上の工事・町内業者施工による住宅の修繕、補修、模様替え工事
太陽光発電システムの設置（業者は町内外を問わず）

補助額
工事経費の20%で最高20万円
申込期間
6月20日から7月8日まで
詳しくは役場産業課まで

西澤議員は8日の一般質問で、原発災害を教訓にして太陽光発電補助の充実、補助金・補助率の引き上げの必要、6月1日発表で申込の期間が7月8日申し込み期限の延長を求めました。産業課長は申込期限の延長も検討すると回答。

「35分では短すぎます。質問時間の延長を」

議会質問時間の要素として… 先ず、質問事項の事実関係を述べる時間 内容を具体的に解説するゆとりの時間 質問内容に道理性があることを論証する時間 当局がはぐらかしたり、ごまかしたり、事実と異なる答弁をした場合に追及するゆとり…が必要で

西澤議員と丸山光雄議員は6月1日、藤堂議長に対し一般質問の35分制限撤廃などを求め、以下の要請書を提出しました。

「議会活性化と民主的運営のための要請書」（要約）

いま、甲良町は過去のしがらみ、悪しき経緯などをひとつひとつ克服し、生まれ変わろうとしている途上にあると実感しています。

前町長、元副議長らががかわる官製談合疑惑、それに絡んだ恐喝未遂事件だとされた3人の逮捕、議会事務局長の自殺・・・暗いイメージがつきまとったこの甲良町を「親しみのある、愛される甲良町」につくり変えようとする私達のたたかいは、これからにかかっているのではないのでしょうか。

だからこそ、議会が果たす役割 行政の監視役と町民の願い実現 は、いよいよ強く大きくなっているものと思われます。その中でも議員の発言機会の保障拡大は、とりわけ重要であり、行政に町民本位の仕事をさせるための大事な原動力になるものだと考えます。

甲良民報

2011年6月12日 476号
発行責任：日本共産党甲良町支部
連絡：甲良町在土463（西澤）
Tel.Fax38-4949

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com ホームページもごらんください